



2025年5月14日

各 位



会社名 株式会社A r e n t
代表者名 代表取締役社長 鴨林 広軌
(コード番号：5254 東証グロース市場)
問合せ先 取締役管理本部長 中嶋 翼
(TEL 053-523-8072)

連結子会社の吸収合併、2025年6月期業績予想の修正及び2026年6月期業績予想の発表 (連結決算における段階取得に係る差益、持分法適用関連会社での減損損失、個別決算における関係会社株式評価損の計上)

当社は、2025年3月19日付「株式会社PlantStreamの完全子会社化完了に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、2025年3月に持分法適用関連会社であった株式会社PlantStream(以下、PlantStream)の株式を追加取得し、同社を連結子会社といたしました。このたび2025年6月期第3四半期において、当該追加取得時に再評価したことにより段階取得に係る差益(特別利益)と、持分法適用会社での減損損失を計上いたしました。

また本日開催の取締役会にて、PlantStreamの2026年3月期計画とともに、9月の定時株主総会にて、連結子会社であるPlantStreamの吸収合併を議案とすることを決議いたしました。

これらを踏まえ2025年6月期業績予想の修正とともに、本日公表の「株式会社スタッグの株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」を踏まえた「2026年6月期業績予想」を作成いたしましたので、お知らせいたします。

1. 連結子会社PlantStreamの吸収合併について

当社は、2025年5月14日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるPlantStreamの吸収合併を9月の定時株主総会の議案とすることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする吸収合併のため、開示事項・内容を一部省略しております。また、本合併は、簡易合併ではなく株主総会の決議によるものとして、契約締結日及び効力発生日を定時株主総会後を予定しております。

a. 合併の目的

合併することで、重複コストの解消やより柔軟な開発体制の整備や営業戦略の展開を可能にし、収益力の強化を図ります。また実態と合致した体制にするためです。

b. 合併の要旨

i. 合併日程

1. 取締役会決議日	2025年5月14日
2. 株主総会決議日	2025年9月26日(予定)
3. 契約締結日	未定
4. 効力発生日	未定

- ii. 合併方式
当社を存続会社とする吸収合併方式でPlantStreamは解散いたします。
- iii. 合併に係る割当ての内容
当社は、PlantStreamの発行済株式のすべてを所有しているため、本合併に際して、株式その他の金銭等の交付および割当ては行いません。
- iv. 合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

c. 合併の当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
名称	株式会社A r e n t	株式会社 PlantStream
所在地	東京都港区浜松町二丁目7番19号	東京都港区高輪三丁目23番17号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鴨林 広軌	代表取締役 CEO 三木武人 代表取締役 Co-CEO 織田 岳志
事業内容	建設業界を中心としたDXコンサルティング、システム開発、システム販売	プラントエンジニアリング業界向けのソフトウェアの開発・販売
資本金	572百万円	100百万円
設立年月日	2012年7月2日	2020年7月1日 (2020年8月3日商号変更)
発行済株式数	6,439,453株	3,674株
決算期	6月30日	3月31日
大株主及び持株比率	鴨林広軌 37.14% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 8.67% 佐海文隆 5.64% SBI4&5投資事業有限責任組合 5.21% 中川高志 4.36% 丸山篤史 4.28% 大北尚永（常任代理人 みずほ証券株式会社） 3.56% MSIP CLIENT SECURITIES（常任代理人モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社）3.38% 野村信託銀行株式会社(投信口) 2.58% 合同会社J&TC Frontier 1.64% (2024年12月31日時点)	株式会社Arent 100% (2025年3月31日時点)
直前事業年度の財政状態（千円）		
決算期	2024年6月期	2025年3月期
純資産	5,257,127	9,778

総資産	6,224,767	950,230
1株当たり純資産	846.66	2,661.42
売上高	2,991,393	721,590
営業利益(△は営業損失)	1,262,975	△541,964
経常利益(△は経常損失)	1,257,355	△549,104
親会社株主に帰属する当期純利益(△は当期純損失)	937,204	△1,789,083
1株当たり当期純利益 (△1株当たり当期純損失)	151.16	△486,957.90

d. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金および決算期に変更はありません。

e. 今後の見通し

本合併が連結業績に与える影響は軽微です。

2. (個別決算) 関係会社株式評価損の計上について

当社は、PlantStreamの株式について、将来の回収可能性を検討した結果、関係会社株式評価損1,474百万円、個別決算の特別損失に計上しました。関係会社株式評価損は連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. (連結決算) 段階取得に係る差益と持分法適用関連会社による減損損失の計上について

株式追加取得に伴い、当該追加取得以前から保有する持分を追加取得時に再評価し、段階取得に係る差益として224百万円を特別利益に計上いたしました。

当社の持分法適用関連会社である株式会社PlantStreamにおいて、将来キャッシュ・フロー予測に基づく固定資産の回収可能性を慎重に検討した結果、減損処理 1,229 百万円を行いました。

連結決算上では持分法による投資損失614百万円として営業外費用に計上した一方、減損により固定資産に含まれる未実現利益が実現したため、売上高500百万円と法人税等調整額153百万円を計上しております。

合算した連結上の親会社株主に帰属する当期純利益への影響額は44百万円でございます。

4. 2025年6月期通期個別業績予想及び連結業績予想、2026年6月期通期連結業績予想について

a. 2025年6月期通期連結業績予想及び個別業績予想の修正

2025年6月期通期 個別業績予想 (単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 (単位:円)
前回発表予想 (A)	4,049	1,695	1,687	1,171	188.71
当期修正予想 (B)	3,410	1,291	1,299	△575	△91.63
増減額 (B - A)	△638	△403	△387	△1,746	△280.34
増減率 (%)	△15.8%	△23.8%	△23.0%	—	—

2025年6月期通期 連結業績予想 (単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (単位:円)
前回発表予想 (A)	4,017	1,711	1,435	929	149.71
当期修正予想 (B)	4,010	1,691	870	530	84.54
増減額 (B－A)	△7	△20	△564	△398	△65.17
増減率 (%)	△0.2%	△1.1%	△39.3%	△42.9%	△43.5%
(ご参考)前期実績 2024年6月期	2,939	1,236	961	658	106.16

b. 2026年6月期通期連結業績予想について

2026年6月期通期 連結業績予想 (単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (単位:円)
来期予想 (C)	5,051	1,551	1,569	1,518	224.24
増減額 (C－B)	+1,041	△140	+698	+987	+139.70
増減率 (%)	+26.0%	△8.3%	+80.2%	+186.1%	+165.3%

1. 株式会社PlantStreamについて、2025年9月の株主総会にて、株式会社Arentを存続会社とする吸収合併を議案とする旨を本日開催の取締役会(2025年5月14日)にて決議しました。上記の業績予想は、議案の可決を前提にした仮定に基づき算出しております。
2. 2025年7月に簡易株式交換により、株式会社スタッグを完全子会社化することを本日開催の取締役会(2025年5月14日)にて決議しました。上記の業績予想は、本株式取得の成立を前提にした仮定に基づき算出しております。

c. 差異の理由

2025年6月期個別業績予想は、PlantStream向け開発や新規開発案件の成約が、見込に対して遅延や縮小に伴い、売上高が638百万円減少の3,410百万円、営業利益が403百万円減少の1,291百万円、経常利益は387百万円減少の1,299百万円へ修正しました。また関係会社株式評価損1,474百万円計上したことで、当期純損失575百万円(期初予想は当期純利益1,171百万円)となる見込みです。

2025年6月期連結業績予想は、売上高と営業利益は期初予想とほぼ予想通りの水準となる見込みです。経常利益は個別業績予想の387百万円減少に加えて、減損影響額114百万円、M&Aに関する付随費用51百万円の発生等により期初予想比564百万円減少の870百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は△398百万円減少の530百万円となる見込みです。

2026年6月期連結業績予想は、売上高はスタッグを含めたM&Aでの連結子会社の追加による影響823百万円や商談中PoC中案件の本開発への移行等により、1,041百万円増加の5,051百万円となる見込みです。営業利益は140百万円減少の1,551百万円となる見込みです。これはのれん償却が141百万円増加すること、PlantStreamsの100%子会社化により損

益の反映方法が、持分法による経常損益への計上から、財務諸表を合算する連結法に変わったことも影響しております。経常利益は698百万円増加の1,569百万円、当期純利益は987百万円増加の1,518百万円となる見込みです。当期純利益はPlantStreamの合併を前提に法人税を試算しております。

来期の業績予想は、当期においてM&Aや採用活動が順調に進み、営業組織強化による商談数増加、減損による来期以降の減価償却費の減少見込み等、当期の影響が来期以降に波及する要素が多いことから、来期業績予想の発表を実施することを決定いたしました。

5. 今後について

2025年1月株式会社構造ソフト、2025年3月株式会社PlantStream、本日発表の株式会社スタッフと続けてM&Aによる子会社の追加が進み、中長期の成長戦略は順調に進捗しております。

本日、利害関係者の皆様に見通しをご認識いただくために、2026年6月期の業績予想の発表を実施いたしましたが、更なる成長を実現できるように各種施策を遂行してまいります。

以上

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞
株式会社A r e n t IR ir@arent3d.com